

2014年9月8日
木更津市
イオン株式会社

木更津市とイオンとの連携に関する協定締結について

本日、木更津市（市長 渡辺芳邦）とイオン株式会社（代表執行役社長 岡田元也）は、連携に関する協定を締結しました。

このたびの協定は、木更津市とイオンの双方が持つ資源を有効に活用し、木更津市の一層の活性化と市民サービスの向上に協働して取り組むことを目的に締結しました。

本協定の締結により、木更津市とイオンは、まちの活力をけん引する「みなとまち木更津再生プロジェクト」をはじめ、地産地消の推進と国内外のイオングループの店舗網を活用した木更津市産品の販売促進のほか、電子マネー「WAON」の活用などについて協力し、取り組みを進めます。

本協定の取り組みの第一弾として、イオンは「みなとまち木更津WAON」を2014年10月18日（土）より発行します。イオングループの店舗をはじめ、マクドナルド、ファミリーマート、吉野家、ビックカメラなど全国189,000所の「WAON」加盟店で「みなとまち木更津WAON」を使用してお支払いされた金額の一部をイオンが木更津市に寄付し、木更津市が推進する「みなとまち木更津再生プロジェクト」にお役立ていただきます。

このたびの協定締結を機に、イオングループの総力を挙げて、国内外において木更津市の魅力を伝える取り組みや、木更津市の皆さまを対象にした新しいサービスの創出などに連携して取り組んでまいります。

記

【連携に関する協定の概要】

- (1) みなとまち木更津再生プロジェクトに関すること
- (2) ICカードを活用した地域振興に関すること
- (3) 地域経済団体の活動への積極的な協力及び参画に関すること
- (4) 地産地消の推進・木更津産品の販売促進に関すること
- (5) 災害対策・防災・防犯に関すること
- (6) 商業・観光の振興に関すること
- (7) 健康増進・食育・食の安全に関すること
- (8) 子育て支援・青少年の健全育成に関すること
- (9) 環境保全・緑化推進に関すること
- (10) 高齢者・障害者の支援に関すること
- (11) 教育・文化・スポーツの振興に関すること
- (12) 交通安全対策に関すること
- (13) その他地域活性化及び市民サービスの向上に関すること
- (14) 前各号に掲げることのほか、前条の目的を達成するため必要な事項に関すること

ご参考

【「みなとまち木更津WAON」の概要】

販売日：2014年10月18日（土）
販売場所：千葉県・東京都・神奈川県・山梨県の総合スーパー「イオン」60店舗で販売を開始し、その後、順次全国のイオンで販売します。
カード販売目標：初年度3万枚
発行手数料：1枚300円（税込み）
チャージ可能金額：上限5万円（1回あたりのチャージ金額は2万9,000円）

【カードデザイン】



カード表面



カード裏面

【WAONの概要】

累計発行枚数：約4,280万枚（2014年7月末現在）
年間利用件数：約9億件（2013年度）
年間利用金額：約1兆5,800億円（2013年度）
平均利用単価：約1,750円（2013年度）
利用可能箇所：約18万9,000箇所（2014年7月末現在）
※うち自販機・宅配便ドライバー端末 約11万6,000箇所

【イオンモール木更津の取組み】

イオンモール木更津は、木更津市の基本構想に位置づけられている「みなとまち木更津再生プロジェクト」において、新たなにぎわいを創出する交流拠点となる「築地地区」に立地します。

モール1F中央には、江戸時代、海運により発展したみなとまち木更津を象徴する錨（アンカー）のモニュメントを設置します。

また、1Fで展開するレストラン街は、「レトロな食の路」がコンセプト。江戸時代から日本橋との海運で栄えた木更津、物資・文化・情報など、あらゆるものを運んできた歴史ある古きよき「みなとまち」をイメージし、レンガやアンティーク風の照明を使い、レトロで温かい雰囲気 연출します。



以上